

★★☆*****
近畿アグリレター Vol.432発行 農林水産省近畿農政局 2023.2.24

☆☆*****

- ・近畿農政局ホームページ <https://www.maff.go.jp/kinki/>
- ・近畿農政局フォトレポート <https://www.maff.go.jp/kinki/photo/index.html>
- ・広報誌新鮮mini情報 <https://www.maff.go.jp/kinki/pr/magazine/mini/index.html>
- ・農林水産省Facebook <https://www.facebook.com/maffjapan>
- ・農林水産省広報誌 a f f <https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

◆目次◆

1. 農政の動き

- ◆食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第10回）の開催について
- ◆令和3年の農作業死亡事故について
- ◆令和4でん粉年度の「でん粉の需給見通し」について
- ◆米に関するマンスリーレポート（令和5年2月号）の公表について
- ◆令和4年産米の相対取引価格・数量について（令和5年1月）

2. お知らせ

<表彰>

- ◆令和4年度「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」受賞者の決定及び表彰式の開催について

<募集・案内>

- ◆農林水産省とnoteの連携プロジェクトをスタート
- ◆遺伝子組換えトウモロコシ、テンサイ、セイヨウナタネ及びオンシジウムの第一種使用等に関する審査結果についての意見・情報の募集（パブリックコメント）について
- ◆第19回（令和6年度）食育推進全国大会の開催地が大阪府に決定しました
- ◆近畿農政局「消費者の部屋」特別展示『近畿農業の歴史 → 未来へ繋ぐ私たちの取組』をイオンモール久御山で開催します
- ◆3月2日に東南アジア向け青果物の輸出に関するセミナー～EPA利用手続きの簡素化を活用して～を開催します！
- ◆令和5年度農山漁村振興交付金のうち農山漁村発イノベーション対策（農山漁村発イノベーション推進・整備事業（地域活性化型、農泊推進型、農福連携型））及び都市農業機能発揮対策（都市農業共生推進等地域支援事業）の公募を実施中です

3. フォトレポート

- ◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々の紹介、近畿農政局のニュースなどをホームページで写真により紹介しています

4. BUZZMAFF（ばずまふ）

- ◆職員自らが、農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を発信するプロジェクトです。

5. 統計情報

- ◆作物統計調査 令和4年産日本なし、ぶどうの結果樹面積、収穫量及び出荷量
- ◆令和3年林業産出額
- ◆作物統計調査 令和4年産茶の摘採面積、生葉収穫量及び荒茶生産量（主産県）

1. 農政の動き

- ◆食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第10回）の開催について

農林水産省は、令和5年2月24日（金曜日）に「食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第10回）」を開催しました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo01/230217.html>

◆令和3年の農作業死亡事故について

農林水産省は、令和3年に発生した農作業死亡事故について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/230210.html>

◆令和4でん粉年度の「でん粉の需給見通し」について

農林水産省は、でん粉に関して、適切な価格調整を図るため、年2回でん粉の需給見通しを作成しています。
この度、令和4でん粉年度におけるでん粉の需給見通しを作成しました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/chiki/230210.html>

◆米に関するマンスリーレポート（令和5年2月号）の公表について

農林水産省は、米に関する価格動向や需給動向に関するデータを集約・整理した「米に関するマンスリーレポート（令和5年2月号）」について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230210.html>

◆令和4年産米の相対取引価格・数量について（令和5年1月）

農林水産省は、令和4年産米の「相対取引価格・数量（令和5年1月）」について取りまとめました。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/230217.html>

2. お知らせ

<表彰>

◆令和4年度「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」受賞者の決定及び表彰式の開催について

農林水産省は、「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」について、令和4年度の農林水産大臣賞ほか各賞の受賞者を決定しました。
なお、令和5年3月6日（月曜日）に農林水産省7階講堂において、本コンクールの表彰式を行います。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kankyo/230217.html>

<募集・案内>

◆農林水産省とnoteの連携プロジェクトをスタート

農林水産省では、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しています。この度、本運動による官民協働の取組の一環として、メディアプラットフォームを運営するnote株式会社と連携し、身近な「カレー」を題材にした投稿企画「#カレーにこれ入れる」を2月14日（火曜日）から3月12日（日曜日）まで開催します。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/ampo/230214.html>

◆遺伝子組換えトウモロコシ、テンサイ、セイヨウナタネ及びオンシジウムの第一種使用等に関する審査結果についての意見・情報の募集（パブリックコメント）について

農林水産省は、遺伝子組換え農作物の一般使用（セイヨウナタネ1件）及び隔離ほ場における試験（トウモロコシ1件、テンサイ1件、オンシジウム1件）に関する承認申請を受け、生物多様性影響評価を行いました。その際、学識経験者からは、生物多様性に影響が生じるおそれはないとの意見をいただきました。この意見を踏まえ、申請書類に記載されている内容の妥当性を確認したので、審査報告書をまとめました。これらの審査報告書について、国民の皆様からの御意見をいただくため、2月13日（月曜日）から3月14日（火曜日）までの間、パブリックコメントを実施しています。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/230213.html>

◆第19回（令和6年度）食育推進全国大会の開催地が大阪府に決定しました

農林水産省は、毎年6月の「食育月間」に関連する取組の一層の充実を図るため、令和6年度の全国的な取組として、第19回食育推進全国大会を大阪府との共催により令和6年6月1日（土曜日）、6月2日（日曜日）にATCホール（予定）で開催することとしました。第18回大会（令和5年度）は、6月24日（土曜日）～25日（日曜日）に富山県で開催されます。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/230215.html>

◆近畿農政局「消費者の部屋」特別展示『近畿農業の歴史 → 未来へ繋ぐ私たちの取組』をイオンモール久御山で開催します

令和5年3月11日（土曜日）、3月12日（日曜日）の2日間、イオンモール久御山（京都府久世郡久御山町）において、地域農業の成り立ちや持続可能な食料システムの構築に向けた「みどりの食料システム戦略」について、ご紹介いたします。また、京都府立農芸高校によるサテライト酪農教室、模型による牛の乳しぼり体験や乳製品の販売、JA京都やましろによる環境に配慮して生産された地場農産物等の販売も行います。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）
<https://www.maff.go.jp/kinki/press/syouhi/seikatu/230217.html>

◆3月2日に東南アジア向け青果物の輸出に関するセミナー～EPA利用手続きの簡素化を活用して～を開催します！

農林水産省は、農林水産物・食品の輸出拡大をはじめ、世界的なフードバリューチェーンを通じ、成長する海外市場への進出機会を増やしていくため、東南アジア向け青果物の輸出に関するセミナー～EPA利用手続きの簡素化を活用して～（令和4年度第3回グローバル・フードバリューチェーン（GFVC）全体会合）を3月2日（木曜日）にオンラインで開催します。今回は、EPAを利用するための原産地証明書の発給手続きが簡素化されたことを受け、EPAの利用方法の詳しい解説や、簡素化の対象となる東南アジアの青果物についてご説明します。申し込みは、3月1日（水曜日）まで受付けています。

詳しくはこちら（農林水産省ホームページ）
https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiki/230216.html

◆令和5年度農山漁村振興交付金のうち農山漁村発イノベーション対策（農山漁村発イノベーション推進・整備事業（地域活性化型、農泊推進型、農福連携型））及び都市農業機能発揮対策（都市農業共生推進等地域支援事業）の公募を実施中です

近畿農政局では、農山漁村振興交付金により地域の創意工夫による活動の計画づくりから農業者等を含む地域住民の就業の場の確保、農山漁村における所得の向上や雇用の増大に結びつける取組を総合的に支援しており、このうちの農山漁村発イノベーション対策（農山漁村発イノベーション推進・整備事業（地域活性化型、農泊推進型、農福連携型））及び都市農業機能発揮対策（都市農業共生推進等地域支援事業）については、公募により支援地域・団体を決定しています。

今般、令和5年度の公募を2月22日（水曜日）から3月10日（金曜日）（郵送の場合も同日必着）まで実施していますので、これら事業の活用を検討されている方は提案書をご提出ください。

なお、都市農業機能発揮対策の提案書は、農林水産省農村振興局農村計画課都市農業室までご提出ください。

詳しくはこちら（近畿農政局ホームページ）

https://www.maff.go.jp/kinki/keikaku/nousonshinkou/kyousei/sinkou_koufukin.html

3. フォトレポート

◆近畿農政局管内で頑張る生産者・事業者の方々の紹介、近畿農政局のニュースなどをホームページで写真により紹介しています。

◇滋賀県甲賀市 株式会社ROPP0

若手農業者の斬新なアイデアで広がるストーリー

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/otsu/photo/20230203.html>

◇京都府福知山市 有限会社やくの農業振興団代表取締役 荻野功治さん
「夜久野のそば」で地域農業・農村を守る

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/kyoto/yakunosinnkoudan230209.html>

◇兵庫県丹波篠山市

第5回獣がいフォーラムに参加しました

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20230205.html

◇兵庫県神戸市 JA兵庫中央会

スマート農業にかかる基礎研究会に参加しました

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20230127.html

◇兵庫県丹波篠山市 株式会社やがて 黒瀬啓介さん

有機で地域のハブを担いたい！

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20230220.html

◇兵庫県神戸市

若手農業者との意見交換会を開催しました

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/hyogo/p_repo/2023/20230216.html

◇和歌山県那賀振興局 那賀地方農業士協議会

インボイス制度の説明会が開催されました

<https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/wakayama/photo/img/202302invoiceseido/invoiceseido.html>

◇京都府亀岡市 亀岡市

亀岡市フォーラムに局長が参加 –市長による「オーガニックビレッジ」を宣言も–

<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/230221.html>

◇京都府京都市

